

※解答・解説は右のQRコードから読み取ることができます。



第1回テスト

- (1) ユーラシア大陸 (2) オセアニア州 (3) ヒマラヤ山脈 (4) ナイル川
 (5) アマゾン川 (6) ①：インド洋 ②：太平洋 ③：大西洋

- ※ (1) 他の五大陸は、アフリカ大陸・北アメリカ大陸・南アメリカ大陸・オーストラリア大陸・南極大陸。
 (2) 他の五つの州は、アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州。
 (6) 3つの海洋の面積は大きいほうから、太平洋→大西洋→インド洋の順番。

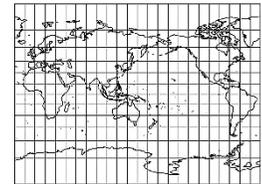
第2回テスト

- (1) ウ (2) 内陸国 (3) 白夜 (4) ウ (5) 本初子午線
 (6) ① × ② ○ ③ ○

- ※ (5) 世界の国々がそれぞれの時刻の基準にしている経線を標準時子午線という。(日本は東経135度)

- (6) ① 中心からの距離と方位を正しく表した地図は航空図に利用される。

航海図は、右図のような緯線と経線が直角に交わった地図を利用する。



第3回テスト

- (1) ウ (2) ① B→A→C ② ア ③ ケープタウン

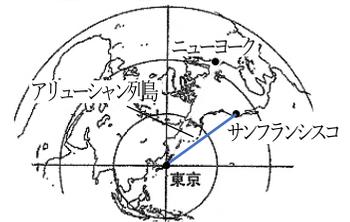
- ※ (1) 最大の大陸であるユーラシア大陸があるウの陸地面積が最も大きくなる。

- (2) ① 地図ⅠではA～Cの長さは等しく表示されているが、赤道から離れるほど、地図は引きのばされているため、実際の距離は短くなる。赤道はBを通っている線。

- ② 地図Ⅱで東京(中心)からサンフランシスコへ結んだ直線が最短コースになる。右図の通り、その直線はアリューシャン列島の近くを通っているため、最短コースは、東京→アリューシャン列島付近→サンフランシスコ

- ③ 地図Ⅱは正距方位図法なので、地図に書かれている円は東京からどれくらい離れているかの距離である。よって、東京から約15000km離れているケープタウンが一番東京から遠い。

正距方位図法の一部



第4回テスト

- (1) 1月10日午前2時 (2) 11月1日午後8時 (3) 3月20日午後8時 (4) 13時間

- ※ (1) 経度15度で1時間の時差なので、 $(135-0) \div 15 = 9$ ロンドンは日本より9時間遅れている。

- (2) ニューヨークは西経なので、 $(135+75) \div 15 = 14$ ニューヨークは日本より14時間遅れている。

- (3) 日本とカイロの時差は、 $(135-30) \div 15 = 7$ (時間) なので、日本時間3月20日午後8時のとき、カイロの現地時間は3月20日午後1時。飛行機で7時間移動しているので、到着時間は3月20日午後8時。

- (4) (2) より、日本とニューヨークの時差は14時間。よって、日本時間10月2日午後3時のとき、ニューヨークの現地時間は10月2日午前1時である。その時刻から飛行機に乗り、10月2日午後2時に到着しているので、飛行機には13時間乗っていたことになる。

第5回テスト

- ① シンガポール ② カイロ ③ モスクワ ④ ケープタウン ⑤ パリ ⑥ ラパス

※①は年中気温が高く、降水量も多いので、熱帯のシンガポール。(熱帯雨林気候)

②は極端に降水量が少ないので、乾燥帯のカイロ。(砂漠気候)

③は他の雨温図に比べて最低気温が一番低いので、冬の寒さが厳しい冷帯(亜寒帯)のモスクワ。

④は7月頃に最も気温が低いので南半球にあり、夏に乾燥し、冬に雨が多くなる地中海性気候のケープタウン。

南半球の夏は12～2月ごろ、冬は6～8月ごろ。

⑤は一年中雨が少なく、夏は暑すぎず、冬も寒すぎない気候なので西岸海洋性気候のパリ。

⑥は高山気候のラパス。アンデス山脈高地にあるラパスは赤道に近くても一年中気温が低い。

第6回テスト

(1) ウ (2) ア (3) 暖房の熱によって永久凍土がとけて建物が傾くのを防ぐため。

(4) ロシア(連邦) (5) カナダ (6) パチカン市国

※(1) 熱帯付近は気温が高く、毎日のようにスコール(一時的な強い雨)が降るので、このような工夫をしている。

(2) 住居の窓は小さくしている。イは乾燥帯などでよくみられる。

第7回テスト

(1) 一人っ子政策 (2) 経済特区 (3) 向き：B 名称：季節風(モンスーン)

(4) 東アジア (5) ウ (6) 二期作 (7) ASEAN(東南アジア諸国連合)

※(1) 2015年に廃止された。

(2) 外国企業が多く進出し、中国の工業生産が増加し、世界の工場とよばれるようになった。この地区に多くの外国企業が流入してきたのは、安くて豊富な労働力が手に入り、税金などが優遇されるからである。

(3) 季節風は半年ごとに風向きが逆になり、夏は海から湿った風が陸へ吹き、大量の雨を降らせる。

冬は陸から海の方へ乾燥した風が吹くため、雨量が少ない。

(4) アジア州は、東アジア、南アジア、東南アジア、西アジア、中央アジアに区分される。

(5) 大豆の生産はアメリカ、ブラジル、アルゼンチンなどで盛んである。米や小麦はインドでも生産が盛ん。

(6) 東南アジアは季節風の影響で降水量が多いので、米の二期作が行われる地域がある。

第8回テスト

(1) 情報通信技術(ICT)産業 (2) 綿花 (3) インド：ヒンドゥー教, カンボジア：仏教

フィリピン：キリスト教 (4) プランテーション (5) サウジアラビア (6) OPEC

※(3) 中国やタイなどの東南アジアは仏教, 西アジアやインドネシア, マレーシアはイスラム教が主に信仰されている。

第9回テスト

(1) サハラ砂漠 (2) ア：サヘル イ：焼畑農業 (3) レアメタル

(4) 赤道：エ 本初子午線：B (5) モノカルチャー経済 (6) ア

※(5) ナイジェリアは原油, ボツワナはダイヤモンド, コートジボワールではカカオ豆の輸出にたよっている。

第 10 回テスト

- (1) 遊牧 (2) ヨーロッパ諸国の植民地時代, 経線・緯線を利用して国境線が引かれたため。
 (3) イ (4) ア: イスラム イ: キリスト (5) フェアトレード (6) NGO

※ (2) ヨーロッパ諸国が民族性や文化を無視して境界線を引いたため, アフリカでは民族紛争が多く起きている。
 (3) アはエジプト, イはナイジェリア, ウはコンゴ民主共和国, エは南アフリカ共和国。
 (5) より適正な価格で取引を行うことで, 工業化の進んでいない国々の生産者の生活と自立を支えるしくみ。

第 11 回テスト

- (1) アルプス山脈 (2) 国際河川 (3) X: 偏西風 Y: 北大西洋海流 (4) 米
 (5) フィヨルド (6) ヨーロッパ連合(EU) (7) ユーロ (8) 東ヨーロッパ

※ (3) イタリアの南部を通る北緯 40 度線は, 日本の秋田県あたりを通るが, 偏西風と暖流の北大西洋海流の影響で, 西ヨーロッパの国々は日本より高緯度にもかかわらず温暖である。
 (4) 夏は乾燥につよいオリーブ, ぶどう, オレンジなどを, 温暖で雨が多い冬は小麦を栽培する。(地中海式農業)
 デンマークやオランダでは, 乳牛を飼いチーズなどの乳製品をつくる酪農が盛ん。
 アルプス山脈より北では, 穀物や家畜のえさの栽培と家畜の飼育を組み合わせた農業が盛ん。(混合農業)
 (6) EU 内では, パスポートなしに自由に国境を通過でき, 関税もかからない。

第 12 回テスト

- (1) 航空機 (2) C (3) A (4) キリスト教 (5) ゲルマン (6) B (7) タイガ

※ (1) 現在, ヨーロッパでは医薬品や航空機などを製造する先端技術(ハイテク)産業が成長している。
 (2), (3) A はフランス, B はイタリア, C はドイツ, D はチェコ。
 (6) GDP は 1 年間に国内で生み出された国内の人々の収入の合計金額。A は日本, C はアメリカ
 EU としてまとまることで, 政治・経済面でアメリカなどの大国に対抗しようとした。

第 13 回テスト

- (1) A: ロッキー山脈 B: アパラチア山脈 (2) ミシシッピ川 (3) グレートプレーンズ
 (4) 五大湖 (5) 適地適作 (6) ①: サンベルト ②: シリコンバレー (7) メキシコ

※ (3) アメリカは西部から, ロッキー山脈→グレートプレーンズ→プレーリー→中央平原→アパラチア山脈がある。

第 14 回テスト

- (1) A: 小麦 B: とうもろこし C: 綿花 (2) エ (3) 企業的な農業
 (4) ヒスパニック

※ (1) 小麦はグレートプレーンズの大規模な*かんがい農業によって生産されている。
 また, B の地域では大豆の生産も盛んで, 生産量・輸出量ともに多い。
 (2) 西経 100 度より東側→降水量が多く, とうもろこしや大豆を栽培。

西経 100 度より西側→降水量が少なく, 肉牛の放牧が盛ん。降水量の少ないグレートプレーンズ周辺では, センターピットとよばれるスプリンクラーから円形に水がまかれる大規模な農業が行われている。

*かんがい農業とは...
 農作物を育てるために
 田や畑に河川や地下水
 などから水を引いて育
 てる農業。

第15回テスト

- (1) アンデス山脈 (2) ア (3) ポルトガル語 (4) ア (5) B:セルバ C:パンパ
 (6) 森林を焼きはらい、その灰を肥料にして行う農業。 (7) バイオエタノール(バイオ燃料)
 (8) コーヒー豆

※ (2) アルパカの毛をポンチョなどの材料にしている。また、荷物の運搬用にリヤマの放牧も盛んである。

(5) B:この地域の伝統的な農業は焼畑農業で、バナナ、いも、とうもろこし、豆などを栽培している。

(7) バイオ燃料は、地球温暖化対策の新しい燃料として注目されている植物原料からつくるアルコール燃料である。

再生可能エネルギーとして注目されているが、さとうきび畑を作るために森林が伐採され、問題になっている。

第16回テスト

- (1) イギリス (2) 羊 (3) ■:エ ▲:イ (4) ①:アボリジニ ②:マオリ
 (5) 中国 (6) APEC (アジア太平洋経済協力) (7) 白豪主義 (8) 多文化社会

※ (1) オーストラリアは、独立した現在もイギリスとの結びつきが強く、公用語は英語である。

(3) 右図のように、地面を直接削って鉄鉱石などを採掘する方法を露天掘りという。

(5) オーストラリアの貿易相手国は中国や日本などのアジアの国々が上位を占める。

1960年頃は羊毛が輸出品の中心であったが、現在は鉄鉱石や石炭、液化天然ガスなどの鉱産資源が中心である。



第17回テスト

- (1) ①:田 ②:果樹園 ③:茶畑 ④:警察署 ⑤:工場 ⑥:消防署

- (2) ①:北東 ②:1000m ③:A (3) ハザードマップ(防災マップ)

※ (1) そのほかの主な地図記号

◎	市役所 (東京都の区役所)	⊗	高等学校	⊕	病院	∨ ∨	畑
○	町・村役場	㍻	神社	⚡	発電所	○ ○	広葉樹林
㍻	小・中学校	㊤	郵便局	㍿	城跡	△ △	針葉樹林

- (2) ② $25000 \times 4 = 100000(\text{cm}) = 1000(\text{m})$

③ 50mの計曲線から、X付近は標高約90m、Y付近は標高約60mであることがわかる。

第18回テスト

- (1) 信濃川 (2) 利根川 (3) 長さが短く、流れが急である。 (4) 琵琶湖

- (5) フォッサマグナ (6) ①:北方領土 ②:竹島 ③:尖閣諸島

※ (3) 世界の河川と比べると、日本の河川は山から海までの距離が短いので、長さが短く流れが急である。

また、川の水量の変化が大きいため、大雨による洪水が起きやすい。

第19回テスト

- (1) 扇状地 (2) ウ (3) A:オホーツク海 B:太平洋 C:東シナ海 D:日本海

- (4) 大陸棚 (5) 海溝

※ (2) 水が得やすいという理由で主に水田に利用されてきたのは、川の河口部などにできる三角州。

第 20 回テスト

(1) A：日本海流（黒潮） B：千島海流（親潮） (2) ア 12 イ 200

(3) ア 明石^{あかし} イ 135 (4) 北：択捉島^{えとろふとう} 東：南鳥島^{みなみとりしま} 西：与那国島^{よなぐにじま} 南：沖ノ鳥島^{おきのとりしま} (5) 47

※ (2) 排他的経済水域は、水産資源や鉱産資源を沿岸の国が独占的に調査したり、開発したりできる水域。

領土と領海の上空が領空。 日本の国土（領土）面積は約 38 万 km²。

(5) 1 都（東京都）, 1 道（北海道）, 2 府（大阪府, 京都府）, 43 県

第 21 回テスト

① 金沢^{かなざわ} ② 東京 ③ 札幌^{さっぽろ} ④ 高松 ⑤ 那覇^{なは} ⑥ 松本

※① 冬に降水量（雪）が多いので、日本海側の気候の金沢（石川県）。

② 夏は南東の季節風、梅雨の影響で降水量が多く、冬は晴れの日が多いので太平洋側の気候の東京。

③ 冬は低温で、夏は梅雨がなく、少雨なので、冷帯（亜寒帯）の北海道の気候の札幌。

④ ②との判断に迷うが、全体的に少雨なので、晴れの日が多い瀬戸内の気候の高松（香川県）。

⑤ 高温多雨なので、南西諸島の気候である亜熱帯の那覇（沖縄県）。

⑥ 年間を通して低温で少雨なので、内陸（中央高地）の気候の松本（長野県）。

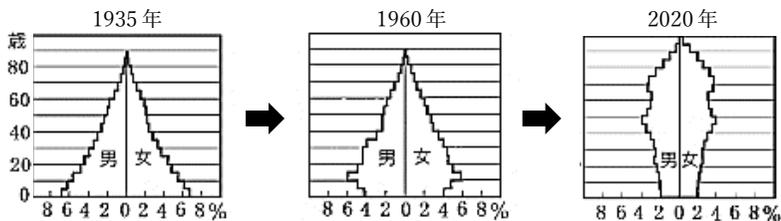
第 22 回テスト

(1) イ (2) エ (3) つぼ型 (4) 少子高齢化 (5) 太平洋ベルト

(6) 加工貿易^{かこう} (7) 産業の空洞化^{くうどうか}

※ (2) 食料自給率は、国内で消費される農産物のうち、国内で生産される割合を示したものの。

(3) 人口ピラミッドは、年齢別の人口構成を表したグラフ。日本の人口ピラミッドは下図のように変化してきた。



(5) 日本の主な工業地帯は臨海部で発達 → 船による海外からの鉄鉱石などの輸入や製品の輸出に便利だから。

第 23 回テスト

(1) 火力発電 (2) ① カナダ ② フランス ③ アメリカ (3) オーストラリア

(4) 再生可能エネルギー (5) 持続可能な社会 (6) イ, ウ

※ (1) 火力発電所は燃料が輸入しやすく、電力需要が多い大都市付近の臨海部に建設されている。

(2) ①は水力発電の割合が大きいののでカナダ。また、ブラジルも水力発電の割合が大きい。

②は原子力発電の割合が大きいののでフランス。

③は総発電量が多いのでアメリカ。また、中国も総発電量が多い。

ドイツ・イタリア・スペインは新エネルギー（再生可能エネルギー）の発電割合が他国と比べると大きい。

(3) 日本は資源に乏しく、鉄鉱石・石炭はオーストラリア、石油はサウジアラビアなどからの輸入に頼っている。

(6) 第一次産業は農業、林業、漁業など、第二次産業は製造業、建設業など、第三次産業は商業、サービス業など。

ア, オ, カは第三次産業, エは第二次産業である。

第24回テスト

- (1) カルデラ (2) シラス台地 (3) 地熱発電 (4) 促成栽培
(5) A:エ B:ア (6) 北九州工業地帯

※ (2) シラス台地は、畑作(さつまいもや茶の栽培)や畜産が盛んである。

(3) 火山の多い九州地方は、地熱発電所のほかに温泉も豊富にあり、日本の温泉の源泉数の約4割を占める。

(6) 北九州工業地帯では戦後、公害の被害が深刻だったことから、リサイクルなどを進めて持続可能な都市づくりを目指した。現在、北九州市はエコタウンに選ばれ、リサイクル工場や研究施設が集まっている。

第25回テスト

- (1) ① 季節風 ② B ③ A ④ 少ない (2) かき
(3) ① 島根県 ② 愛媛県 ③ 香川県 (4) 過疎化 (5) 本州四国連絡橋
(6) 石油化学コンビナート

※ (1) 中国・四国地方のうち、四国山地の南側を南四国、中国山地の北側を山陰、瀬戸内海に面した地域を瀬戸内という。また、夏も冬も降水量の少ない瀬戸内では、古くから農業のかんがい用にため池がつけられてきた。

(2) 愛媛県ではまだいの養殖も盛ん。

(3) 高知県では、なす、ピーマン、きゅうりの促成栽培が盛ん。

(5) 都市間が交通網で結ばれた結果、大都市に人が吸い寄せられて移動する現象をストロー現象という。

(6) 瀬戸内工業地域の石油化学コンビナートとしては、新居浜市のほかに、周南市、倉敷市の水島地区がある。

第26回テスト

- (1) 紀伊山地 (2) 阪神工業地帯 (3) 梅, みかん(順不同)
(4) ① 兵庫県 ② 滋賀県 ③ 三重県 (5) ニュータウン (6) 古都

※ (1) 紀伊山地は降水量が多いため、樹木の生長が早く、すぎやひのきを生産する林業が盛んであるが、林業従事者の減少、高齢化などの問題を抱えている。

(2) 東大阪市や八尾市では規模の小さな工場(中小工場)が集中している。

(4) ③三重県の志摩半島はリアス海岸が発達しており、波の静かな湾での真珠の養殖が盛んである。

(5) 神戸市では山地をけずってニュータウンを造り、けずった土で臨海部をうめたり、人工島を造ったりした。

(6) 国宝・重要文化財の指定件数が1位である都道府県は京都府で、2位は奈良県。

京都市では、歴史的な町並みや景観を守るために、店の外観や建物の高さなどを規制する条例を定めている。

第27回テスト

- (1) 木曾山脈 (2) 中京工業地帯 (3) 他県の出荷量が少ない夏に出荷している。
(4) 新潟県:米, 静岡県:茶 (5) ① 石川県 ② 愛知県 ③ 山梨県 (6) 施設園芸農業

※ (3) 夏の涼やかな気候を利用して収穫・出荷を遅らせ、他の産地の出荷量が少ない夏に出荷することで高い価格で販売することができる。

(5) ①伝統産業は冬の農業ができない期間に発達した。中部地方では伝統産業のほかに、福井県鯖江市の眼鏡フレームのように、地域に関連した原材料を使用する産業(地場産業)も盛んである。

第 28 回テスト

- (1) 関東ローマ (2) ヒートアイランド現象 (3) ア
 (4) 近隣の県から都心部へ通勤・通学する人が多いから。 (5) 政令指定都市 (6) A:イ B:ウ
 ※ (4) 都心部は地価が非常に高いため、郊外や近隣県に住んで都心へ通勤・通学している。そのため、都心部では
 昼間人口が多く、郊外や近隣県では夜間人口の方が多くなっている。
 (6) 東京国際空港は別名羽田空港。名古屋港は中京工業地帯が近くにあるので、輸出額が大きい。
 横浜港は長い間、日本の「海の玄関」として利用され、自動車の輸出などが盛んである。

第 29 回テスト

- (1) A:京浜工業地帯 B:京葉工業地域 C:北関東工業地域 (2) からっ風
 (3) 近郊農業 (4) 抑制栽培 (5) ① 茨城県 ② 群馬県 ③ 栃木県
 ※ (3) 大消費地である東京に近く、輸送にかかる時間と費用をおさえることができるため、関東地方では野菜の
 生産が盛んである。

第 30 回テスト

- (1) 白神山地 (2) リアス海岸 (3) 潮目 (潮境) (4) わかめ (5) やませ
 (6) ① 宮城県 ② 岩手県 ③ 青森県 (7) さくらんぼ
 ※ (2) リアス海岸は、海底で地震がおこると津波の被害が大きくなりやすい。
 (4) この他にもリアス海岸の湾内では、こんぶ や かき の養殖も盛んである。
 (6) 東北地方の代表的な祭りとして、青森のねぶた祭、秋田の竿灯まつり は覚えておくとよい。
 (7) 山形県では洋ナシの生産量も多い。

第 31 回テスト

- (1) 知床 (2) 濃霧 (3) ロードヒーティング (4) B:根釧台地 C:十勝平野
 D:石狩平野 (5) 酪農 (6) エ (7) 栽培漁業 (8) アイヌの人々
 ※ (1) 知床やヨーロッパでは、自然との関係を大切にしつつ、観光資源を体験したり、ガイドからの説明から学ん
 だりする、エコツーリズムが広がっている。
 (4) C:十勝平野では、同じ土地で年や時期ごとに異なる作物を順番に作る「輪作」を取り入れている。
 D:作物を育てるのに適した土をほかの場所から運びこむ「客土」を行い、米の産地に生まれ変わった。
 (5) 北海道の乳牛の頭数は全国の約5割を占めているが、東京などの大消費地から遠いため、飲用としては
 なく、バターやチーズに加工されて全国に出荷されている。
 (6) さつまいもの生産は鹿児島県などで盛んである。

やさしく復習 歴史 解答例

第1回テスト

- (1) ① 象形 (2) メソポタミア (3) インダス (4) 甲骨 (5) 殷 (6) 孔子 (7) 儒教(儒学)
 (8) 秦(の) 始皇帝 (9) シルクロード(絹の道) (10) アテネ (11) シヤカ(釈迦)

※ (2) 中国の主な王朝は、

殷→周→秦→漢→三国(魏・呉・蜀)→隋→唐→宋→元→明→清→中華民国→中華人民共和国という順番。

(5) 秦の始皇帝は、北方の遊牧民の侵入を防ぐために万里の長城を築いた。

(7) 地中海各地にギリシャ人が造った都市国家をまとめてポリスという。アテネはポリスの中の1つ。

(8) 世界三大宗教は、仏教、キリスト教、イスラム教

第2回テスト

- (1) B (2) たて穴住居 (3) ① 貝塚 ② 吉野ケ里遺跡 ③ 高床倉庫 (4) 漢(後漢)
 (5) 卑弥呼 (6) 前方後円墳 (7) 大和政権(ヤマト王権)

※ (1) Aは縄文時代の代表的な青森県の三内丸山遺跡。Cは弥生時代の代表的な静岡県の上野原遺跡。

石を打ち砕いて作った打製石器を使い、狩りや採集で食料を得ていた時代を旧石器時代という。

1946年、群馬県の岩宿遺跡から打製石器が発見され、日本にも旧石器時代があったことが明らかになった。

(3) 縄文時代の土偶は魔よけや豊かな食物をいのるために使われていた。

③の高床倉庫は、収穫した米をねずみや湿気から守るために床を地面から離して建てた。

(4) 後漢の皇帝から授かった金印には「漢委奴国王」と書かれていた。

(5) 魏の歴史書魏志倭人伝には、邪馬台国の女王卑弥呼が倭の30余りの小国を従えていたことが記されている。

(6) 古墳のまわりには右図のような埴輪が並べられた。 (7) 大和政権の王は「大王」と呼ばれた。



第3回テスト

- (1) 渡来人 (2) A: 冠位十二階 B: 十七条の憲法 (3) 遣隋使 (4) 法隆寺
 (5) 飛鳥文化 (6) 中大兄皇子(後の天智天皇), 中臣鎌足(後の藤原鎌足)(順不同) (7) 百濟

※ (6) 大化の改新の際に中大兄皇子らにたおされた一族を蘇我氏という。

豪族が支配していた土地と人民を、公地・公民として国家が直接支配するようになった。

(7) 663年、日本は百濟の復興を助けるために大軍を送ったが、唐と新羅の連合国に敗れた。

第4回テスト

- (1) 壬申の乱 (2) 班田収授法 (3) 大宝律令 (4) 和同開珎
 (5) ア: 3 イ: 調 (6) 防人 (7) 墾田永年私財法 (8) 荘園

※ (2) 班田収授法をおこなうために、一定期間ごとにつくられた台帳が戸籍。

(3) 大宝律令は、唐の法律にならって定められた、刑罰の決まりや政治を行う上でのさまざまなきまり。

(5) 庸, 調, 雑徭, 兵役などは男子のみに課せられていた負担なので、戸籍に女といつわって、この負担を逃れようとするものが多くあらわれた。

(7) 人口の増加により口分田が不足したので(7)を出したが、これにより公地・公民の原則はくずれた。

第5回テスト

- (1) 遣唐使 (2) 正倉院 (3) 仏教の力で国を守るため。 (4) 天平文化
 (5) 鑑真 (6) 古事記, 日本書紀 (順不同) (7) 風土記 (8) 万葉集

第6回テスト

- (1) 桓武天皇 (2) A: 天台 B: 真言 C: 菅原道真 (3) 摂関政治 (4) 院政
 (5) 平清盛 (6) 宋 (7) 国風文化 (8) I: 古今和歌集 II: 枕草子 III: 源氏物語

※ (2) C: 菅原道真は唐のおとろえと往復の航海の危険を理由に遣唐使の停止を進言した。

(3) 藤原氏の摂関政治の全盛期であった11世紀は藤原道長と

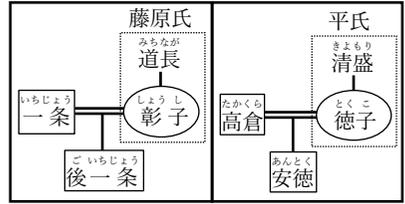
その子の藤原頼通の時代であったともいえ、この時期に

藤原頼通は京都(宇治)に平等院鳳凰堂を建てた。

(5) 藤原氏と平清盛の勢力ののばしかたは似ており、右図のように

藤原氏と平清盛は、自分の娘を天皇のきさきにし、その子を

次の天皇に立てることで勢力をのばした。



※ □ は天皇, ○ は女性, = は婚姻関係を示す。

(6) 平清盛は、瀬戸内海の航路や兵庫(神戸市)の港を整備し、日宋貿易をすすめた。

(7) 平安時代、漢字を变形して仮名文字がつくれられ、細やかな感情をそのまま書き表すことができるようになった。

第7回テスト

- (1) ア: 守護 イ: 地頭 (2) I: 御恩 II: 奉公 (3) 執権 (4) 承久の乱
 (5) 六波羅探題 (6) 御成敗式目(貞永式目) (7) フビライ・ハン (8) 後醍醐天皇

※ (7) このときの執権は、北条時宗。

元寇での負担などで生活が苦しくなった御家人を救うために、幕府は(永仁の)徳政令を出した。

永仁の徳政令…御家人が手放した土地をただで取り戻せるようにした法令。

第8回テスト

- (1) ア: 新古今和歌集 イ: 平家物語 ウ: 徒然草 (2) 像: 金剛力士像 作者: 運慶
 (3) ① 法然 ② 浄土真 ③ 日蓮 ④ 栄西 (4) イ (5) 定期市

※ (1) 鴨長明が社会のむなしさを説いた随筆「方丈記」も有名である。

(2) 金剛力士像は東大寺南大門の左右に収められている。

第9回テスト

- (1) 建武の新政 (2) 足利尊氏 (3) 管領 (4) 守護大名 (5) 足利義満
 (6) 勘合 (7) 琉球王国

※ (1) 建武の新政は貴族を重視する政策をとっていたために武士の不満が高まり、2年ほどで失敗した。

(4) 南朝と北朝の約60年続いた動乱の時代を南北朝時代という。

(6) この貿易を勘合貿易(日明貿易)という。日本の輸入品: 銅銭や生糸 輸出品: 銅や刀

(7) 琉球王国は日本・中国・朝鮮と東南アジアの国々とをむすぶ中継貿易を行っていた。

第10回テスト

- (1) エ (2) 二毛作 (3) 惣 (4) 借金の帳消し。 (5) イ
 (6) 書院造 (7) 東山文化

※ (1) 室町時代のころの商人や手工業者などの同業者ごとの団体を「座」とよび、営業を独占する権利を認められた。

(7) 足利義満のころの文化を北山文化という。

第11回テスト

- (1) 応仁の乱 (2) 下剋上 (3) 戦国 (4) 分国法 (5) ウ (6) 南蛮貿易

※ (5) 鉄砲はポルトガル人を乗せた中国船が、鹿児島島の種子島に流れ着いたときに日本に伝えられた。

(6) このころ、ポルトガル人やスペイン人は南蛮人と呼ばれていた。

南蛮貿易での日本輸入品：生糸、鉄砲など 輸出品：銀

第12回テスト

- (1) 十字軍 (2) ルネサンス (文芸復興) (3) 宗教改革 (4) イエズス会
 (5) キリスト教を布教するため。 (6) キリシタン大名
 (7) ア：バスコ・ダ・ガマ イ：マゼラン

※ (1) 十字軍はローマ教皇の呼びかけで結成され、何度も派遣されたが、エルサレムの奪回には失敗した。

(2) Aの作者はレオナルド・ダ・ビンチ、Bの作者はミケランジェロ。

(7) 15世紀後半から始まった、ヨーロッパ人によるアフリカ・アジア・アメリカ大陸への大規模な航海が行われた時代を大航海時代という。

第13回テスト

- (1) 織田信長 (2) 楽市・楽座 (3) 豊臣秀吉 (4) 太閤検地 (5) 兵農分離
 (6) ア (7) 千利休

※ (2) 織田信長は商工業の発展をはかるために、関所を廃止した。

(3) 豊臣秀吉は、信長の後継者争いに勝利し、壮大な大阪城を築いて本拠地にした。

また信長と秀吉の時代を安土桃山時代という。

(6) 桃山文化を代表し、世界遺産にも登録されている姫路城もこのころ兵庫県に建てられた。

(7) このころは、「唐獅子図屏風」をえがいた狩野永徳なども有名である。

第14回テスト

- (1) 徳川家康 (2) 外様大名 (3) 武家諸法度 (4) ア
 (5) 徳川家光 (6) 五人組

※ (1) 徳川家康は1600年の関ヶ原の戦いで石田三成を中心とする豊臣方を破り、実権にぎった。

(2) 譜代大名は関ヶ原の戦い以前から徳川氏に従っていた大名。親藩は徳川氏一族の大名。

(4) 参勤交代は、大名が1年おきに領地と江戸を往復することを義務づけた制度。

第 15 回テスト

- (1) 朱印船貿易 (2) 絵踏 (3) 島原・天草一揆 (4) 出島 (5) 清, オランダ
 (6) 千歯こぎ, 備中ぐわ (7) 朝鮮通信使 (8) 五街道

※ (1) この貿易にともない、多くの日本人が東南アジアの各地に移住し、日本人が住む町（日本町）ができた。

渡航許可書：朱印状 朱印船貿易での日本の輸出品：生糸 輸出品：銀

(5) 清からは上質な生糸や絹織物が輸入でき、オランダはキリスト教の布教を行わなかったので貿易を続けた。

(7) 鎖国中に対馬藩のなかだちによって朝鮮との国交が回復した。

(8) 五街道は、東海道・中山道・日光道中・奥州道中・甲州道中

第 16 回テスト

- (1) 徳川綱吉 (2) 元禄文化 (3) 松尾芭蕉 (4) 近松門左衛門 (5) 浮世絵
 (6) 蔵屋敷

※ (1) 徳川綱吉は、儒学の中でも、主従関係や上下関係を重んじる「朱子学」を重視した。

(6) このころ、商業の中心地として栄えた大阪は「天下の台所」と呼ばれていた。

第 17 回テスト

- (1) ウ (2) 百姓一揆 (3) 打ちこわし (4) 田沼意次 (5) 株仲間 (6) ア

※ (1) エを上げ米の制という。ウは徳川綱吉が落とした貨幣の質を新井白石がもとに戻したこと（正徳の治）である。

(2) 江戸時代に農民が一揆をおこすときに署名した連判状は、中心人物をわからなくするために円状にした。

また、百姓一揆と打ちこわしは、ききんのときに多く発生した。(6) ウは田沼意次による政治。

第 18 回テスト

- (1) 異国船打払令 (2) 工場制手工業(マニュファクチュア) (3) 大塩平八郎 (4) 水野忠邦
 (5) イ (6) 清が(アヘン)戦争でイギリスに敗れたのを知ったため。

※ (1) イギリスの軍艦が長崎の港に侵入するフェートン号事件やロシア・アメリカの船が日本海岸に接近するようになったのをきっかけに、異国船打払令が出された。

(3) 大阪の元役人である大塩平八郎が人々を救おうと起こした反乱を、大塩平八郎の乱(大塩の乱)という。

(5) 水野忠邦の天保の改革では、異国船打払令をやめることも行った。ウは松平定信の寛政の改革である。

(6) 強い国だと思っていた隣国の清がイギリスに敗れ、不平等条約を結んだことで、欧米諸国の強さを知った。

そこで、外国を刺激して戦争をしかけられるのを防ぐため、異国船打払令をやめた。

第 19 回テスト

- (1) 国学 (2) 杉田玄白 (3) 伊能忠敬 (4) 化政文化 (5) 葛飾北斎
 (6) 十返舎一九 (7) 寺子屋

第 20 回テスト

- (1) クロムウェル (2) 名誉革命 (3) イギリス (4) ワシントン
 (5) A: ロック B: モンテスキュー C: ルソー (6) 人権宣言 (7) ナポレオン

※ (2) 名誉革命の翌年に出された権利章典によって、イギリスでの議会と国王の関係が定まった。

第21回テスト

- (1) 産業革命 (2) インド (3) アヘン戦争 (4) 南京条約 (5) 太平天国の乱
(6) インド大反乱 (7) 北部 (8) リンカン

※ (1) インドの良質な綿織物に対抗するために、綿織物産業から産業革命がはじまった。

(4) この条約でイギリスは香港を得た。さらに、イギリスに領事裁判権を認め、清に関税自主権はなくなった。

第22回テスト

- (1) ベリー (2) 日米和親条約 (3) ア：領事裁判権 イ：関税自主権
(4) 井伊直弼 (5) 尊王攘夷運動 (6) 桜田門外の変

※ (2) この条約で開港したのは、下田（静岡県）と函館（北海道）の2港。

これまでの外国との貿易では、生糸の輸入量が多かったが、開港後は輸出品の8割以上が生糸であった。

(3) 領事裁判権…日本に滞在中のアメリカ人の犯罪を日本の法律ではなく、アメリカの法律で裁判する権利。

関税自主権…日本側の輸出入品の関税率（税金の割合）を自主的に決める権利。

第23回テスト

- (1) 薩長同盟 (2) 坂本龍馬 (3) 大政奉還 (4) 徳川慶喜
(5) 王政復古の号令 (6) 戊辰戦争

※ (6) 徳川慶喜は新しい政権の中で主導権を握るために大政奉還をしたが、倒幕側(西郷隆盛など)が

王政復古の号令を出し、慶喜に領地の返上などを命じ、天皇中心の政治にもどす宣言をした

ことから戊辰戦争へと発展。

第24回テスト

- (1) 五箇条の御誓文 (2) A：版籍奉還 B：廃藩置県 (3) エ (4) 徴兵令
(5) ア：地券 イ：3 ウ：現金 (6) 富国強兵

※ (2) 新政府は版籍奉還を行ったが、藩の政治は元の藩主が担当したので改革の効果がなかった。そのため、

廃藩置県を行い、府知事・県令（後の県知事）が新政府から派遣され、中央集権国家のしくみができた。

(3) これに反対する人が多かったので、1877年に税率は2.5%に下げられた。

(6) 学制、徴兵令、地租改正の3つは、富国強兵を具体化するために行った明治の三大改革である。

第25回テスト

- (1) 殖産興業 (2) 文明開化 (3) 岩倉使節団 (4) 福沢諭吉 (5) ロシア
(6) 屯田兵 (7) 征韓論 (8) 日朝修好条規

※ (1) 富岡製糸場は生糸の増産のためにつくられ、建設には渋沢栄一がたずさわった。

(3) 写真Aは左から木戸孝允、山口高芳、岩倉具視、伊藤博文、大久保利通である。

(5) 日本が千島列島をすべて領有する代わりに、ロシアに樺太の領有を認めた。

第26回テスト

- (1) 板垣退助 (2) 自由民権運動 (3) 西郷隆盛 (4) 伊藤博文 (5) ドイツ
(6) 天皇 (7) イ

- ※ (1) 国会の開設が決まると、板垣退助を党首とする自由党と、大隈重信を党首とする立憲改進黨が結成された。
(5) ドイツ（プロイセン）の憲法は君主権が強かったため、伊藤博文はドイツの憲法を手本にした。
(6) 大日本帝国憲法では、国を統治するのは天皇で、帝国議会・内閣・裁判所は天皇の統治を助けるものとされた。
(7) 帝国議会は、皇族・天皇が指名した議員などが務める貴族院と国民が選挙した議員からなる衆議院の二院制。

第27回テスト

- (1) ア (2) X：朝鮮 Y：ロシア (3) 下関条約 (4) 三国干渉
(5) ポーツマス条約 (6) イ

- ※ (1) ノルマントン号事件をきっかけに、不平等条約の改正を求める国民の声が高まった。
(2) 甲午農民戦争に対して、朝鮮政府から出兵を求められた清と、清に対抗して出兵した日本との戦いが日清戦争
(3) この条約で、清は朝鮮の独立を認めた。
(5) 日露戦争の前の1902年、ロシアに対抗するために日本はイギリスと日英同盟を結んだ。
(6) 日露戦争は日清戦争の数倍の被害を出したが、賠償金を得られなかったので、民衆は日本の得る利益が少ないとして、暴動を起こした。

第28回テスト

- (1) 八幡製鉄所 (2) 与謝野晶子 (3) 夏目漱石 (4) 韓国併合 (5) 孫文
(6) 革命：辛亥革命 国名：中華民国

第29回テスト

- (1) A：三国協商 B：三国同盟 (2) 日英同盟 (3) レーニン (4) シベリア出兵
(5) ベルサイユ条約 (6) 民族自決 (7) イ

- ※ (1) 第一次世界大戦はオーストリアの皇太子夫妻が、サラエボで暗殺されたことから始まった。
4年にわたる戦争で、新兵器（戦車、飛行機、毒ガスなど）により、多くの死傷者が出た。
(2) 日英同盟は1921～22年に開かれたワシントン会議で解消された。
また、この会議では海軍の軍備の制限、太平洋地域の現状維持、中国の独立と領土の保全を確認した。
(6) ウィルソン大統領は国際連盟の設立も提案した。

第30回テスト

- (1) 二十一か条の要求 (2) 三・一独立運動 (3) 五・四運動 (4) ガンディー
(5) イ (6) 治安維持法 (7) 芥川龍之介

- ※1918年の米騒動は、シベリア出兵を見こした米の買い占めによって値段が大幅に上がった米の安売りを求めて、民衆が米屋などをおそった騒動のこと。その後、原敬を首相とする、初の本格的な政党内閣が成立した。
(5) 普通選挙法によって、納税額による制限がなくなり、有権者数が約4倍に増えた。

第31回テスト

- (1) スターリン (2) ニューディール政策 (新規まき直し政策) (3) ブロック経済
(4) ファシズム (5) 満州事変 (6) 五・一五事件 (7) 国際連盟を脱退した。

※ (2) 日本の生糸の最大輸出国であるアメリカで世界恐慌が起こり、生糸の需要が減り、日本の生糸の輸出量は激減した。

(6) この事件により、8年間続いた政党内閣の時代が終わり、軍人が首相になることが多くなった。

第32回テスト

- (1) 日中戦争 (2) 国家総動員法 (3) ポーランド (4) ユダヤ人
(5) 日独伊三国同盟 (6) 太平洋戦争 (7) イ→ウ→ア→エ (8) ポツダム宣言

※ (4) ドイツで独裁政治を行っていたヒトラーがユダヤ人を有害な民族として迫害した。

(6) 日本はすべての国力を投入する総力戦として戦い、多くの成人男性が戦場におくられ、空襲がひどくなると、都市の小学生は、農村に集団で疎開した。

(7) アは1945年8月9日 イは1945年5月 ウは1945年8月6日 エは1945年8月15日

第33回テスト

- (1) マッカーサー (2) A：財閥解体 B：農地改革 (3) ウ (4) 教育基本法
(5) 国民主権、平和主義、基本的人権の尊重(順不同) (6) 冷戦(冷たい戦争) (7) 毛沢東

※ (2) 財閥解体により、戦前に強い力を持っていた財閥の機能を失わせた。

農地改革により、経済的にも社会的にも農村の平等化が進んだ。

(3) 女性にも選挙権があたえられたことで、有権者の割合が一気に増加した。

(5) 新憲法の制定にともない、天皇は国と国民の象徴になった。

(6) アメリカを中心とする資本主義陣営と、ソ連を中心とする共産主義陣営との対立状態のこと。

第34回テスト

- (1) 自衛隊 (2) 日米安全保障条約 (3) アジア・アフリカ会議 (4) 日ソ共同宣言
(5) 日韓基本条約 (6) 非核三原則 (7) 日中平和友好条約 (8) ベルリンの壁

※ (2) 吉田茂内閣は、サンフランシスコ平和条約を48か国と結び、日本は独立を回復した。

(5) 日本が韓国政府を朝鮮半島唯一の政府として認めた条約。

(6) 非核三原則とは、核兵器を「持たず、つくらず、持ちこませず」。

(7) 1972年、田中角栄内閣が日中共同声明をだして中国と国交を正常化にし、中国からパンダがおくられた。

その後の1978年に日中平和友好条約を結び、日本と中国の関係は深まっていった。

第35回テスト

- (1) 55年体制 (2) イタイイタイ病 (3) 石油危機 (オイル・ショック) (4) ウ
(5) PKO (6) SDGs

※ (2) 高度経済成長により国民の所得は増え、暮らしは便利になったが、大気汚染や水質汚濁などの公害問題も深刻化した。

(4) 1980年代に発生した不健全な好景気であるバブル経済は、1991年に崩壊した。